



戦後愛媛のイノベーション30選

住友重機械工業が 開発・製造する先進的 機械装置とそれを 支える新居浜・西条の 技術力の高い金属加工



本地域は、日本の銅生産の中心的役割を担ってきた別子銅山の流れをくみ、住友金属鉱山、住友化学、住友重機械工業、住友共同電力など住友グループ企業等の集積を基盤にして、現在では基礎素材型や高度なものづくり技術を誇る加工組立型産業の集積が進んでいる。中でも、住友重機械工業愛媛製造所では、世界最大級のクレーン等の運搬荷役機械、鍛圧機械、圧延用ロールのほか、がん治療装置等の医療機器の開発・設計・製造が行われている。当地域はそうした技術を支える高度で多様な金属加工技術をもつ優れた企業が多く集まり、第1回日本の元気なモノづくり300社（経済産業省：平成18年）の1社に選ばれた谷口金属熱処理工業所（熱処理技術を集約した「低歪み熱処理炉」を開発し、後処理工程を軽減しコストダウンに貢献した）もある